

鳥取砂丘パラグライダー タンデム体験

DATA

鳥取砂丘パラグライダー
スクール(砂丘本舗)

連絡先: JHF公認インストラクター 市川 正
〒680-0001
鳥取市浜坂139-239
TEL.0857-24-6124
Mp:080-3874-3117
E-mail:para@sakyu.info
http://para.sakyu.info/
※ご連絡を受け、打ち合せと確認をして対応します。



↑鳥取砂丘「砂丘本舗」の入口は道路わきののぼりが目印。



鳥取砂丘の高台から青い日本海に向けてテイクオフ。広い空を自由に飛んでみたいという思いは誰しもありますが、障がい者でもインストラクターと一緒にタンデムでなら体験できます。加藤さんは山形で、車イスに乗ったままのタンデムフライトに成功して「空飛ぶ車イス」の異名を持ちます。鳥取砂丘では車イスを降りてフライトします。加藤さんからのアドバイス「体幹がしっかりしていないと危険です。スクールの方に相談して、十分に確認と判断をしてもらってから体験してください」

鳥取砂丘でのパラグライダー体験は、天候・風などの状況で飛ぶ場所やできるできないの判断がなされます。体験は、移動時間も含めて約3時間で3回(人)のフライトが可能で、介助者・健常者と交えて数回ずつのフライトもできます。



鳥取砂丘

日本海に面して東西16km、南北2.4kmに広がる海岸砂丘で、起伏の大きな砂丘列が特徴で、国の天然記念物に指定されています。また、山陰海岸国立公園であり、山陰海岸ジオパークの一部でもある貴重な自然風景です。



「怖いけど冒険感最高!」と初チャレンジの寺田さんも、体験した4人

とホッとした表情で記念写真。中央が「砂丘本舗」の代表・市川正さんです。

↑砂丘を移動できる車イスは、鳥取砂丘ビジターセンターで借りられます。

観光
Sight seeing



山陰海岸国立公園
鳥取砂丘ビジターセンター

鳥取砂丘の情報を展示・解説し、自然体験や観光情報などの利用案内を行う施設です。館内には、鳥取砂丘を深く知ることができる3つのゾーンがあります。

TEL.0857-22-0021

開館時間/9:00~17:00
入館料/無料 駐車場/あり(有料)
https://www.sakyu-vc.com/
https://www.facebook.com/sakyuvisitor/





観光
Sight seeing

鳥取砂丘「砂の美術館」

世界で
ココだけ!

初めて「砂の美術館」を訪れた二人は、パラグライダーに続き「砂を体感しました」と大感動!

寺田さんは「これが砂!?」「砂像の衣装の生地感がすごい」「細かな表現で、創られるところが見てみたい」と衝撃を受けたようで、加藤さんとともに息をのんでいました。



鳥取砂丘「砂の美術館」

雄大な鳥取砂丘の一角に、砂像彫刻を専門に展示する世界で唯一の全天候型の美術館です。毎年テーマを変えて世界トップクラスの彫刻家が繊細でリアリティあふれる作品を創りだし、多くの来場者が体験しています。



←入口で「スナビ・ナビ」のコードをスマホに入力すれば、誰でも作品についての音声案内が受けられます。



スロープもゆるやかで鑑賞しやすいです。



DATA

〒689-0105 鳥取市福部町湯山
TEL.0857-20-2231
開館時間/9:00~18:00
休館日/展示替期間中のみ休館
入館料/有料※障がい者手帳所有者は無料
駐車場/あり(無料)
<http://www.sand-museum.jp/>



きんぎょ



砂の美術館の展望台から見る、日本海に沈む鳥取砂丘の夕景にひたった加藤さんは「絶対に見るべき価値があります!」、感動していました。



←砂丘が一望できる展望台までは、スロープが長く少しきついので、寺田さんは途中から加藤さんの電動車いすにつかまって上がります。



天然海水いけす「海陽亭」

「海鮮市場かるいち」内にあり、新鮮な海鮮料理が食べられます。評判の「白いかの活け造り」(右写真/期間4月~10月)にレモン汁をかけると、動くイカの刺身にみなさんがビックリ!車イスの方専用リフトとスロープでテーブル席に着くことができます。



〒680-0908 鳥取市賀露町西3-27-1
TEL.0857-31-4649
営業時間/11:00~14:00, 17:00~22:00(平日)
年中無休 駐車場/あり(無料)
<http://ginrin-grp.com/ginrin/kaiyoutei/>



DATA

